

1 研究主題

学習指導要領の主旨を生かした総合的な学習の時間の理解を深め、部員の授業力向上を図る。

2 研究の概要

- ・フィールドワーク
- ・授業研修会、情報交換

3 研究の実際

(1)エコ・ミュージアムでのフィールドワーク

- ①日 時：8月5日（金） 13：30～16：00
- ②場 所：入広瀬 エコ・ミュージアム
- ③講 師：エコ・ミュージアム指導員2名

(2)授業公開

- ①日 時：9月21日（水） 13：30～16：10
- ②会 場：堀之内小学校
- ③授業者：教諭 澤田 諒子
- ④内 容：2学年 生活科 （※生活部・総合学習部の合同研修）
「作って遊ぼう」



⑤協議内容：

授業の参観を通して、児童がかかわり合いながら、自分たちが考えた遊びのおもしろさや更に工夫するべき点を見つけ、伝え合う姿をたくさん見ることができた。

協議では、「教師は児童が主体的に学ぶためにどのような手立てや工夫ができるのか」、「目的意識や相手意識のもたせ方はどのようにしたらよいのか」、「次時へのつながりや記録の方法」など、児童の学ぶ姿をもとにして意見交換をすることができた。

また、どの児童も笑顔で楽しそうに取り組み、担任も笑顔で児童にかかわりながら学習を進めている様子から、普段からの温かな信頼関係の積み重ねが重要であると再確認できた。

4 成果と課題

- エコ・ミュージアムでは、ボランティアのレンジャー2名の方を講師に、悠々の森トレッキングコースの散策を行った。
浅草岳山麓の豊かな自然、ブナの森や水芭蕉の湿原など、普段触れることの少ない場所を丁寧に説明していただきながら、楽しく歩くことができた。暑い夏の日の午後にもかかわらず、浅草岳の麓にあるこの施設は涼しく、心地よい汗をかきながら、この地域独自の木や草、花などを教えていただいた。
魚沼の自然のよさや豊かさを存分に感じることもできるとともに、エコ・ミュージアムのレンジャーの方の活動を知る機会ともなり、大変楽しく有意義な研修となった。
- 魚沼市は生活科と総合的な学習で1部会を構成している。今回は生活科の授業公開であったが、児童同士のかかわり合いや目的意識など総合的な学習の視点からも学ぶべき点が多くあった。今後も授業の研修に重点を置いて取り組んでいきたい。